

会議録

会 議 の 名 称	第2回あま市文化財保存活用地域計画委員会
開 催 日 時	令和4年12月16日（金）午前10時から
開 催 場 所	あま市美和公民館 2階 会議室
内 容	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題</p> <p>(1)あま市の文化財の現状と特徴について</p> <p>(2)アンケート調査結果について</p> <p>(3)その他</p> <p>3 その他</p>
資 料	<p>資料1 文化財の概要及び歴史文化の特徴について</p> <p>資料2-① 歴史文化に関する市民アンケート調査報告書</p> <p>資料2-② 歴史文化に関する中学生・高校生アンケート調査報告書</p> <p>参考資料 あま市の未指定文化財リスト</p> <p>あま市文化財マップ</p>
出 席 委 員	筒井正委員、間野隆裕委員、丸山直哉委員、加藤博紀委員 堀江泰史委員、出井普順委員、溝口紘委員、松岡義雄委員 齋藤知明委員
欠 席 委 員	見田隆鑑委員
事 務 局	<p>(教育委員会)</p> <p>松永裕和教育長</p> <p>(教育部生涯学習課)</p> <p>鎌倉崇志部長、内山伸也課長、後藤好和主幹、近藤博主幹、 渡邊彩希主任</p> <p>(建設産業部商工観光課)</p> <p>内山智美主幹</p> <p>(ランドブレイン株式会社 名古屋事務所)</p> <p>伊藤克洋、名田瑞希</p>

## 委員会の経過

### 1 あいさつ

松永教育長 筒井委員長

### 2 議題

#### (1) あま市の文化財の現状と特徴について

生涯学習課より説明

ランドブレイン株式会社より説明

<質疑応答>

- ・排水機やポンプなども産業文化として重要だと思います。水害や庄内川水系など水利用の観点も必要ではないでしょうか。  
また、市内には日露戦争で亡くなった方の碑があります。家族の意向もあるかと思いますが、目が向けられるといいなと思います。
- ・木折の嫁獅子は現在続いていますか。  
⇒失われています。
- ・文化財の利活用について、「甚目寺観音を中心とした門前町のにぎわいの歴史」と「萱津神社や寺院が立ち並ぶ旧鎌倉街道沿い」の2つの案があると思います。この2つを結びつけるのが津島街道となるので、散策に活用できると思います。また、戦国武将と七宝焼アートヴィレッジを結びつけることも良いかと思います。

#### (2) アンケート調査結果について

生涯学習課より説明

ランドブレイン株式会社より説明

<質疑応答>

- ・アンケート結果から、インターネットの活用は不可欠だということがわかります。文化財の利活用を考えた時に、情報のデジタル化により、情報配信する必要があると思います。また、名古屋から近いので、居住歴の差が、文化歴史への関心の差になっていると思います。情報提供、啓発活動を充実する必要があると思います。データについては計画にいかせるよう参考にしたい。

#### (3) その他

各委員から文化財の特徴、歴史文化に特徴や保存活用について

- ・観光協会から、レシピコンテストでの伝統野菜の活用が文化財になるかどうか。また、情報提供いただければ、観光協会事業に活用できると思います。
- ・「方領大根」「名古屋仏壇」について、地域資源ではないでしょうか。
- ・アンケート結果から、文化財についての関心が低いと思います。小学生の出前講座を行ったことありますが、蜂須賀のお地蔵さんの物語など、身近なお話ができる関心が高まるかと思っています。

- ・甚目寺音頭があるように、七宝や美和にもあるかと思います。踊りだけではなく、歌や音楽についても検討してはどうでしょうか。
- ・小学校の運動会でも美和温度を取り入れたいと聞いています。子どもや親、地域の女性と一緒に踊っています。  
あま市まちづくり委員会に参加しています。今後、保存活用についてお話させていただければと思います。
- ・蜂須賀神社の自然（蓮華寺寺叢）が愛知県自然環境保全地域第1号となっていますが、「豊かな自然」の具体的なものは一切調査されていません。調査によっては、絶滅に瀕している自然界の生物もあるかと思います。  
また、アンケート結果から、中学生と高校生で傾向が違うことについても、今後、教育現場でも活用ができるといいかと思います。
- ・愛知県の食文化について、地域で決まった行事、決まった時期に食べる視点、製造技術的な視点があります。特産物であれば、経済振興、産業振興の視点となります。価値づけは難しいですが、検討できればと思います。
- ・萱津橋のあたりは、鎌倉期の宿場と想定されます。甚目寺の山門などもCGを使って、そこを歩くと鎌倉時代の様子を見られるようなことが高校の授業でできたら楽しいな、生徒も興味がわくのかなと思います。  
また、津島街道についても、中世、伊勢神宮と並ぶ大きな神社だったので、同様にできたら楽しそうだと思います。
- ・アンケート結果から生涯学習と学校教育が連携し、地域の宝である文化財を子どものうちから意識を持たせることができればいいと思います。
- ・あま市の特徴をストーリーにする必要があります。七宝焼について、地域限定ではなく、その広がり、マクロの視点で捉えることが必要だと思います。

#### 4 その他

次回日程調整

第3回あま市文化財保存活用地域計画委員会

日時 令和5年3月17日（金）午前10時から